

第8回空手道剛柔会 グローバル選手権大会 JAPAN 2025

実施要項

2nd 5.28 更新

名称：第8回空手道剛柔会グローバル選手権大会 JAPAN 2025

主催：一般社団法人 全日本空手道剛柔会

共催：国際空手道剛柔会

後援：千葉県 / 千葉市

日時	令和7年 8月 6日(水)	13:00	アリーナ 練習会場として開放 養生シート前設営
	7日(木)	9:00	搬入 設営 リハーサル
	8日(金)	9:00	競技 開始式
		18:00	入場行進 式典 演武 アトラクション
	9日(土)	9:00	競技
	10日(日)	9:00	競技 閉会式 撤収
	11日(月祝)	9:00	JKGA・IKGA 合同技術研修会
		18:00	さよならパーティー(京成ホテルミラマール)

会場：千葉ポートアリーナ

〒260-0025 千葉県千葉市中央区問屋町 1-20 TEL:043-241-0006

千葉モノレール:「市役所前駅」から徒歩9分

JR:「千葉駅」から徒歩18分、京葉線「千葉みなと駅」から徒歩16分

京成電鉄:「千葉中央駅」から徒歩13分

車:東関東自動車道「湾岸習志野 I.C.」または京葉道路「幕張 I.C.」から約20分

駐車場あり(タイムズ)

入場料：無 料

競技運営システム：株式会社 KTD

助成：公益財団法人 業務スーパージャパンドリーム財団

競技種目

(英語表記) Individual Kata		(日本語表記) 個人型		
1	Female 6-7 years old	個人型	女子 6-7 歳	8 日(金)
2	Male 6-7 years old	個人型	男子 6-7 歳	
3	Female 8-9 years old	個人型	女子 8-9 歳	
4	Male 8-9 years old	個人型	男子 8-9 歳	
5	Female 10-11 years old	個人型	女子 10-11 歳	
6	Male 10-11 years old	個人型	男子 10-11 歳	
7	Female 12-13 years old	個人型	女子 12-13 歳	
8	Male 12-13 years old	個人型	男子 12-13 歳	
9	Female 14-15 years old (Cadet)	個人型	女子 カデット(14-15 歳)	
10	Male 14-15 years old (Cadet)	個人型	男子 カデット(14-15 歳)	
11	Female 16-17 years old (Junior)	個人型	女子 ジュニア(16-17 歳)	9 日(土)
12	Male 16-17 years old (Junior)	個人型	男子 ジュニア(16-17 歳)	
13	Female 18-20 years old (U21)	個人型	女子 U21(18-20 歳)	
14	Male 18-20 years old (U21)	個人型	男子 U21(18-20 歳)	
15	Female 16 years old & above (Senior)	個人型	女子 シニア(16 歳以上)	10 日(日)
16	Male 16 years old & above (Senior)	個人型	男子 シニア(16 歳以上)	
17	Female Veteran 40-49 years old	個人型	女子 ベテラン(40-49 歳)	9 日(土)
18	Male Veteran 40-49 years old	個人型	男子 ベテラン(40-49 歳)	
19	Female Veteran 50 years old & above	個人型	女子 ベテラン(50 歳以上)	
20	Male Veteran 50 years old & above	個人型	男子 ベテラン(50 歳以上)	
21	Female Shihan	個人型	女子 師範(師範以上)	
22	Male Shihan	個人型	男子 師範(師範以上)	

Individual Kumite		個人組手		
23	Female 6-7 years old -22kg	個人組手	女子 6-7 歳 -22kg	8 日(金)
24	Female 6-7 years old +22kg	個人組手	女子 6-7 歳 +22kg	
25	Male 6-7 years old -24kg	個人組手	男子 6-7 歳 -24kg	
26	Male 6-7 years old +24kg	個人組手	男子 6-7 歳 +24kg	
27	Female 8-9 years old -30kg	個人組手	女子 8-9 歳 -30kg	
28	Female 8-9 years old +30kg	個人組手	女子 8-9 歳 +30kg	
29	Male 8-9 years old -27kg	個人組手	男子 8-9 歳 -27kg	
30	Male 8-9 years old -32kg	個人組手	男子 8-9 歳 -32kg	
31	Male 8-9 years old +32kg	個人組手	男子 8-9 歳 +32kg	
32	Female 10-11 years old -32kg	個人組手	女子 10-11 歳 -32kg	
33	Female 10-11 years old -40kg	個人組手	女子 10-11 歳 -40kg	
34	Female 10-11 years old +40kg	個人組手	女子 10-11 歳 +40kg	
35	Male 10-11 years old -34kg	個人組手	男子 10-11 歳 -34kg	

36	Male 10-11 years old -40kg	個人組手 男子 10-11 歳 -40kg	8 日(金)	
37	Male 10-11 years old -47kg	個人組手 男子 10-11 歳 -47kg		
38	Male 10-11 years old +47kg	個人組手 男子 10-11 歳 +47kg		
39	Female 12-13 years old -42kg	個人組手 女子 12-13 歳 -42kg		
40	Female 12-13 years old -47kg	個人組手 女子 12-13 歳 -47kg		
41	Female 12-13 years old -52kg	個人組手 女子 12-13 歳 -52kg		
42	Female 12-13 years old +52kg	個人組手 女子 12-13 歳 +52kg		
43	Male 12-13 years old -40kg	個人組手 男子 12-13 歳 -40kg		
44	Male 12-13 years old -45kg	個人組手 男子 12-13 歳 -45kg		
45	Male 12-13 years old -50kg	個人組手 男子 12-13 歳 -50kg		
46	Male 12-13 years old -55kg	個人組手 男子 12-13 歳 -55kg		
47	Male 12-13 years old +55kg	個人組手 男子 12-13 歳 +55kg		
48	Female 14-15 years old (Cadet) -47kg	個人組手 女子 カデット -47kg(14-15 歳)		
49	Female 14-15 years old (Cadet) -54kg	個人組手 女子 カデット -54kg(14-15 歳)		
50	Female 14-15 years old (Cadet) -61kg	個人組手 女子 カデット -61kg(14-15 歳)		
51	Female 14-15 years old (Cadet) +61kg	個人組手 女子 カデット +61kg(14-15 歳)		
52	Male 14-15 years old (Cadet) -52kg	個人組手 男子 カデット -52kg(14-15 歳)		
53	Male 14-15 years old (Cadet) -57kg	個人組手 男子 カデット -57kg(14-15 歳)		
54	Male 14-15 years old (Cadet) -63kg	個人組手 男子 カデット -63kg(14-15 歳)		
55	Male 14-15 years old (Cadet) -70kg	個人組手 男子 カデット -70kg(14-15 歳)		
56	Male 14-15 years old (Cadet) +70kg	個人組手 男子 カデット +70kg(14-15 歳)		
57	Female 16-17 years old (Junior) -48kg	個人組手 女子 ジュニア -48kg(16-17 歳)		9 日(土)
58	Female 16-17 years old (Junior) -53kg	個人組手 女子 ジュニア -53kg(16-17 歳)		
59	Female 16-17 years old (Junior) -59kg	個人組手 女子 ジュニア -59kg(16-17 歳)		
60	Female 16-17 years old (Junior) -66kg	個人組手 女子 ジュニア -66kg(16-17 歳)		
61	Female 16-17 years old (Junior) +66kg	個人組手 女子 ジュニア +66kg(16-17 歳)		
62	Male 16-17 years old (Junior) -55kg	個人組手 男子 ジュニア -55kg(16-17 歳)		
63	Male 16-17 years old (Junior) -61kg	個人組手 男子 ジュニア -61kg(16-17 歳)		
64	Male 16-17 years old (Junior) -68kg	個人組手 男子 ジュニア -68kg(16-17 歳)		
65	Male 16-17 years old (Junior) -76kg	個人組手 男子 ジュニア -76kg(16-17 歳)		
66	Male 16-17 years old (Junior) +76kg	個人組手 男子 ジュニア +76kg(16-17 歳)		
67	Female 18-20 years old (U21) -50kg	個人組手 女子 U21 -50kg(18-20 歳)		
68	Female 18-20 years old (U21) -55kg	個人組手 女子 U21 -55kg(18-20 歳)		
69	Female 18-20 years old (U21) -61kg	個人組手 女子 U21 -61kg(18-20 歳)		
70	Female 18-20 years old (U21) -68kg	個人組手 女子 U21 -68kg(18-20 歳)		
71	Female 18-20 years old (U21) +68kg	個人組手 女子 U21 +68kg(18-20 歳)		
72	Male 18-20 years old (U21) -60kg	個人組手 男子 U21 -60kg(18-20 歳)		
73	Male 18-20 years old (U21) -67kg	個人組手 男子 U21 -67kg(18-20 歳)		
74	Male 18-20 years old (U21) -75kg	個人組手 男子 U21 -75kg(18-20 歳)		
75	Male 18-20 years old (U21) -84kg	個人組手 男子 U21 -84kg(18-20 歳)		
76	Male 18-20 years old (U21) +84kg	個人組手 男子 U21 +84kg(18-20 歳)		

77	Female 18 years old & above (Senior) -50kg	個人組手 女子 シニア -50kg(18歳以上)	10日(日)
78	Female 18 years old & above (Senior) -55kg	個人組手 女子 シニア -55kg(18歳以上)	
79	Female 18 years old & above (Senior) -61kg	個人組手 女子 シニア -61kg(18歳以上)	
80	Female 18 years old & above (Senior) -68kg	個人組手 女子 シニア -68kg(18歳以上)	
81	Female 18 years old & above (Senior) +68kg	個人組手 女子 シニア +68kg(18歳以上)	
82	Female 18 years old & above (Senior) Open	個人組手 女子 シニア オープン無差別級(〃)	
83	Male 18 years old & above (Senior) -60kg	個人組手 男子 シニア -60kg(18歳以上)	
84	Male 18 years old & above (Senior) -67kg	個人組手 男子 シニア -67kg(18歳以上)	
85	Male 18 years old & above (Senior) -75kg	個人組手 男子 シニア -75kg(18歳以上)	9日(土)
86	Male 18 years old & above (Senior) -84kg	個人組手 男子 シニア -84kg(18歳以上)	
87	Male 18 years old & above (Senior) +84kg	個人組手 男子 シニア +84kg(18歳以上)	
88	Male 18 years old & above (Senior) Open	個人組手 男子 シニア オープン無差別級(〃)	
89	Female Veteran 40-49 years old -60kg	個人組手 女子 ベテラン -60kg(40-49歳)	
90	Female Veteran 40-49 years old +60kg	個人組手 女子 ベテラン +60kg(40-49歳)	
91	Male Veteran 40-49 years old -80kg	個人組手 男子 ベテラン -80kg(40-49歳)	
92	Male Veteran 40-49 years old +80kg	個人組手 男子 ベテラン +80kg(40-49歳)	
93	Female Veteran 50 years old & above -60kg	個人組手 女子 ベテラン -60kg(50歳以上)	9日(土)
94	Female Veteran 50 years old & above +60kg	個人組手 女子 ベテラン +60kg(50歳以上)	
95	Male Veteran 50 years old & above -80kg	個人組手 男子 ベテラン -80kg(50歳以上)	
96	Male Veteran 50 years old & above +80kg	個人組手 男子 ベテラン +80kg(50歳以上)	

Team Kata

97	Female 6-9 years old	団体型 女子 6-9歳
98	Female 10-13 years old	団体型 女子 10-13歳
99	Female 14-15 years old (Cadet)	団体型 女子 カデット(14-15歳)
100	Female 16-17 years old (Junior)	団体型 女子 ジュニア(16-17歳)
101	Female 18-20 years old (U21)	団体型 女子 U21(18-20歳)
102	Female 16 years old & above (Senior)	団体型 女子 シニア(16歳以上) [*]
103	Male 6-9 years old	団体型 男子 6-9歳
104	Male 10-13 years old	団体型 男子 10-13歳
105	Male 14-15 years old (Cadet)	団体型 男子 カデット(14-15歳)
106	Male 16-17 years old (Junior)	団体型 男子 ジュニア(16-17歳)
107	Male 18-20 years old (U21)	団体型 男子 U21(18-20歳)
108	Male 16 years old & above (Senior)	団体型 男子 シニア(16歳以上) [*]

Team Kumite

109	Female 16 years old & above (3 contestants + 2 reserves)	団体組手 女子 16歳以上(3人+2人リザーブ) [*]
110	Male 16 years old & above (5 contestants + 3 reserves)	団体組手 男子 16歳以上(5人+3人リザーブ) [*]

Kata Bunkai Kumite

- 111 Female 14-15 years old (Cadet)
- 112 Female 16-17 years old (Junior)
- 113 Female 18-20 years old (U21)
- 114 Female 16 years old & above (Senior)
- 115 Male 14-15 years old (Cadet)
- 116 Male 16-17 years old (Junior)
- 117 Male 18-20 years old (U21)
- 118 Male 16 years old & above (Senior)

型分解組手 10 日(回)

- 型分解組手 女子 カデット(14-15 歳)
- 型分解組手 女子 ジュニア(16-17 歳)
- 型分解組手 女子 U21(18-20 歳)
- 型分解組手 女子 シニア(16 歳以上)※
- 型分解組手 男子 カデット(14-15 歳)
- 型分解組手 男子 ジュニア(16-17 歳)
- 型分解組手 男子 U21(18-20 歳)
- 型分解組手 男子 シニア(16 歳以上)※

Jiyu Kumite

- 119 Female 18 years old & above -60kg
- 120 Female 18 years old & above +60kg
- 121 Male 18 years old & above -80kg
- 122 Male 18 years old & above +80kg

自由組手 10 日(回)

- 自由組手 女子 -60kg(18 歳以上有段者)
- 自由組手 女子 +60kg(18 歳以上有段者)
- 自由組手 男子 -80kg(18 歳以上有段者)
- 自由組手 男子 +80kg(18 歳以上有段者)

下線 ※ のついた 102,108,109,110,114,118 は指定選手参加種目。強化部会より選考された選手の出場となる。

1. 本大会には、JKGA・IKGA 会員のみ参加することを認める。
2. 型競技、型分解組手競技では、それぞれ剛柔会制定型、剛柔会制定の型分解組手の演武のみ認める。
3. 団体競技種目について、16歳以上の競技者は、ジュニア(16-17 歳)、U21(18-20 歳)または成年(16 歳以上)のいずれかの年齢カテゴリー1種目を選択してエントリーすることとし、その他の年齢カテゴリーと重ねてエントリーすることは認めない。
4. 競技者の年齢は、2025年8月7日における年齢とする。
5. 個人競技種目について、国ごとの各種目のエントリー人数制限はしない。
6. 各個人競技種目では、異なる3カ国から少なくとも5名の競技者のエントリーを要する。その条件を満たさない場合は、上の階級の種目と統合する。
7. 男女ベテラン種目で競技者が5名未満の場合は、40～49 歳・50 歳以上の 2 種目を統合する。

グローバル選手権大会の競技規則

一般規則

※2025年5月12日改定

1. 競技者、及びコーチは、ウェブサイト上で参加者登録をしなければならない。参加者には公式の ID カードが発行される。
2. 最新の世界空手連盟(WKF)の競技規定が適用される。
また、グローバル選手権大会では、以下の申し合わせ事項を適用する。
3. 各年齢層別階級(U14、カデット、ジュニア、U21、シニア、ベテラン)の年齢は、グローバル選手権大会の初日における年齢とする(2025年8月7日における年齢)。
4. 国ごとのカテゴリーごとの競技者の最大数
 - 1) 個人型：無制限
 - 2) 団体型：2 チーム
 - 3) 個人組手：無制限
 - 4) 団体組手：1 チーム
 - 5) 型分解組手：2 チーム
5. 敗者復活戦は、個人型、団体型、個人組手、団体組手に適用される。
 - 1) 敗者復活戦は 14 歳以上(カデット、ジュニア、U21、シニア、ベテラン、師範)に適用される。
 - 2) 13 歳以下(U14)については、準々決勝進出者のみ敗者復活戦が適用される。
 - 3) 競技者のエントリーが8名/8チーム未満の種目では、敗者復活戦を行わない。
6. 競技者が着用する空手衣と帯
 - 1) 競技者は、最新の WKF 競技規定に規定されている白の空手衣と赤と青の帯を着用する。(型分解組手・自由組手を除く)
 - 2) WKF、大陸連盟、国内連盟(NF)または現地承認の白い道衣と帯は、いずれも着用できる。
 - 3) 個人名、道場名、国名、協会名、胸部・首部のブランドロゴ、赤青色の肩部のブランドストライプ・刺繍は認める。
 - 4) 「剛柔会拳マーク」は、道衣の胸または袖に着用しなければならない。
 - 5) 日本選手は肩に剛柔会指定の日の丸のワッペンを付ける。
7. 個人種目
 - 1) 個々の種目では、少なくとも 3 つの異なる国から 5 人の競技者が必要である。要件が満たされない場合、上位クラス(より重い種目)に統合される。
 - 2) 16-17 歳の競技者は、最大 3 種目にエントリーすることができる。
型ジュニア(16-17 歳)、型シニア(16 歳以上)、組手ジュニア(16-17 歳)。
 - 3) 18-20 歳の競技者は、最大 6 種目にエントリーすることができる。
型 U21(18-20 歳)、型シニア(16 歳以上)、組手 U21(18-20 歳)、組手シニア(18 歳以上)、組手シニアオープン、自由組手。

- 4) 師範を除く 40-49 歳の競技者は、最大 6 種目にエントリーすることができる。
型シニア(16 歳以上)、型ベテラン(40-49 歳)、組手シニア(18 歳以上)、組手シニアオープン、組手ベテラン(40-49 歳)、自由組手。
- 5) 師範を除く 50 歳以上の競技者は、最大 6 種目にエントリーすることができる。
型シニア(16 歳以上)、型ベテラン(50 歳以上)、組手シニア(18 歳以上)、組手シニアオープン、組手ベテラン(50 歳以上)、自由組手。
- 6) 39 歳以下の師範は、最大 5 種目にエントリーすることができる。
型シニア(16 歳以上)、型師範、組手シニア(18 歳以上)、組手シニアオープン、自由組手。
- 7) 40-49 歳の師範は、最大 7 種目にエントリーすることができる。
型シニア(16 歳以上)、型ベテラン(40-49 歳)、型師範、組手シニア(18 歳以上)、組手シニアオープン、組手ベテラン(40-49 歳)、自由組手。
- 8) 50 歳以上の師範は、最大 7 種目にエントリーすることができる。
型シニア(16 歳以上)、型ベテラン(50 歳以上)、型師範、組手シニア(18 歳以上)、組手シニアオープン、組手ベテラン(50 歳以上)、自由組手。

8. 団体種目(団体型、団体組手、型分解組手)

- 1) チームイベントでは、男性と女性を混在させることはできない。
- 2) 団体戦は、種目を構成するために、少なくとも 3 つの異なる国から 4 チームのエントリーが必要である。要件が満たされない場合は、上位クラスに統合される。
- 3) 16-17 歳の競技者は、団体型と型分解組手でそれぞれ、ジュニア(16-17 歳)またはシニア(16 歳以上)のいずれかの年齢カテゴリーにのみエントリーできる。
- 4) 18-20 歳の競技者は、団体型と型分解組手でそれぞれ、U21(18-20 歳)またはシニア(16 歳以上)のいずれかの年齢カテゴリーにのみエントリーできる。
- 5) 団体組手(16 歳以上)には、1 国につき 1 チームのみエントリーできる。
- 6) 団体型のメダルマッチでは、分解の演武は行わない。
- 7) 下線※ のついた 102,108,109,110,114,118 は指定選手参加種目として選考された選手の出場となる。その他の団体種目は登録道場からの推薦申し込みを受け、種目数を超えてエントリーがあった場合は選考とする。

9. メダル

- 1) 銅メダルは、1 つの種目に 8 人以上の競技者／チームがいる種目で 2 つの銅メダルを授与する。
- 2) 種目内の競技者／チームが 8 人未満の場合、決勝進出者に敗れた競技者によって銅メダル 1 つが争われる。

10. 審判員

- 1) 審判員は、WKF 競技規定に規定された紺色のシングルのブレザー、折り返しのない無地のライトグレーのズボン、半そでの白ワイシャツ、無地の濃紺または黒の靴下、競技場内で着用する黒のスリッポンの上靴、IKGA/JKGA ネクタイ、IKGA/JKGA エンブレム、白い紐付きの黒の笛を着用する。
- 2) 参加各国は、各国の費用負担において、少なくとも 4 名の WKF または 5 大陸連盟 (AKF, EKF, OKF, PKF および UFAK) の公認審判員を派遣することを奨励される。
- 3) 各国支部長に推薦された IKGA/JKGA 審判員の参加も認められる。

型競技規則

1. 剛柔会制定型のみ許可される。全空連基本形・指定形・バリエーションは認めない。

型の順は次のとおり: 太極(上段、中段、下段、掛け受け、回し受け)、ゲキサイ(第一、第二)、サイファー、セインチン、サンセール、セイサン、シソーチン、セーパイ、クルルンファー、スーパーリンペイ

2. 6～9 歳の子供

- 1) 競技者は少なくとも2つの型を準備するものとし、最も高い型はセインチンとする。
- 2) 1回戦と2回戦では異なる型を演武することとし、3回戦以降は同一型または別の型を選択することとする(A→B→ABC)。
- 3) 2人の競技者(赤と青)が、1回戦から決勝戦まで同時に型を演武する。

3. 10～13 歳の子供

- 4) 競技者は少なくとも2つの型を準備するものとし、最も高い型はサンセールとする。
- 5) 1回戦と2回戦では異なる型を演武することとし、3回戦以降は同一型または別の型を選択することとする(A→B→ABC)。
- 6) 2人の競技者(赤と青)が、1回戦から決勝戦まで同時に型を演武する。

4. カデット(14-15 歳)

- 7) 競技者は少なくとも3つの型を準備するものとし、最も高い型はセーパイとする。
- 8) 1回戦、2回戦および3回戦ではそれぞれ異なる型を演武することとし、4回戦以降は同一型または別の型を選択することができる(A→B→C→ABCD)。
- 9) 2人の競技者(赤と青)が同時演武。準々決勝戦(8名が残った時点)から赤青1名ずつ演武する。

5. ジュニア(16-17 歳)

- 10) 競技者は少なくとも3つの型を準備するものとし、最も高い型はクルルンファーとする。
- 11) 1回戦、2回戦および3回戦ではそれぞれ異なる型を演武することとし、4回戦以降は同一型または別の型を選択することができる(A→B→C→ABCD)。
- 12) 2人の競技者(赤と青)が同時演武。準々決勝戦(8名が残った時点)から赤青1名ずつ演武する。

6. U21(18-20 歳)、シニア(16 歳以上)および ベテラン(40 歳以上)

- 13) 競技者は少なくとも3つの型を準備するものとし、最も高い型はスーパーリンペイとする。
- 14) 1回戦、2回戦および3回戦ではそれぞれ異なる型を演武することとし、4回戦以降は同一型または別の型を選択することができる(A→B→C→ABCD)。
- 15) 2人の競技者(赤と青)が同時演武。準々決勝戦(8名が残った時点)から赤青1名ずつ演武する。

7. 師範

- 16) 競技者は、少なくとも3つの型を準備するものとし、2つの特定型玄鶴および地鶴を選択してもよい。
- 17) 1回戦、2回戦および3回戦ではそれぞれ異なる型を演武することとし、4回戦以降は同一型または別の型を選択することができる(A→B→C→ABCD)。
- 18) 2人の競技者(赤と青)が同時演武。準々決勝戦(8名が残った時点)から赤青1名ずつ演武する。

組手競技規則

1. 安全具

1) メンホーを着用しない。

2) 13 歳以下

- ① マウスピース、赤・青拳サポーター(国内小学生使用のリバーシブル拳サポーターの使用は禁止。国際基準厚手タイプサポーターを推奨するが、従来型薄手タイプの拳サポーターも使用可)。シンパッド&フットプロテクション(赤青)の着用は必須。指が隠れない旧型フットプロテクションは使用不可。ただし、各国連盟が規定するシンパッド&フットプロテクションの色は許可される。
- ② ボディプロテクターとファールカップを着用してもよい(オプション)。大会本部は、競技者の安全のために、ボディプロテクターとファールカップの両方を着用することを強く奨励する。
- ③ 外部チェストプロテクターを着用することができる。

3) 14 歳以上

- ① WKF ルールが適用される。
- ② WKF 競技規定に従い、マウスピース、素面用の国際基準厚手タイプ赤・青拳サポーター(国内メンホー用薄手タイプ赤青拳サポーター不可)、ボディプロテクター、ファールカップ(男子)、赤・青シンパッド&フットプロテクションの着用は必須。指が隠れない旧型フットプロテクションは使用不可。

4) WKF/大陸連盟が承認した、現地製の安全具は認めるが、WKF タイプでなければならない。

5) 競技者は、各自で安全具を用意しなければならない。大会本部は、競技者に対して帯や安全具を提供する責任を負わない。ただし、赤・青シンパッド&フットプロテクションについては、大会本部が各コートにおいてその貸し出しをする。

2. 組手の試合時間

1) 13 歳以下：1 分 30 秒 6 ポイント差

2) 14 歳以上：WKF ルールを適用する。

カデット・ジュニア 2 分 8 ポイント差 U21・シニア・ベテラン 3 分 8 ポイント差

※ベテランの試合時間は検討中

3. 明確なリードがある場合の組手の試合の終了

1) 13 歳以下：試合中に競技者が 6 ポイントの明確なリードを得た場合、この時点で試合は終了する。

2) 14 歳以上：WKF ルールを適用する。

4. 計量に関して

1) 体重制計量の許容範囲を男女ともに±0.5kg とする。

2) 計量は試合前日の 15:00～試合開始予定の 2 時間前までに済ませること。

型分解組手規則

1. 勝敗は、旗判定とする。
2. 1人の競技者は攻撃側のみを行い、もう1人の競技者は型側のみを演武する。
3. 競技者は、少なくとも2つの型分解を準備することとする。
1回戦と2回戦では異なる「型分解」を演武することとし、3回戦以降は同一型分解を繰り返し、または別の型分解を選択することができる(A→B→ABC)。
4. **型分解組手の選択** (以下は型分解組手の場合であり個人戦は前述の通り)
 - 1) カデット…………… サンセールまで
 - 2) ジュニア …………… セイサンまで
 - 3) U21 …………… セーパイまで
 - 4) シニア…………… スーパーリンペイまで

自由組手規則

[目的概論]

剛柔会自由組手競技は直接加撃によるダメージ効果を評価する組手競技ではない。

また『寸止め組手競技』による「技有り」や「一本」のように特定した技のポイント加算法によって勝敗を決する組手競技でもない。

体力の旺盛・気迫の充実は、重要な『勝』の要素ではあるが、品位の無い粗野な技術と、強さのみを誇張した粗暴な組手は、いかに腕力的に強者であっても未熟と考える。しかしながら、形が整っていても、実の宿らない組手も又、高い水準とは判断しない。

剛柔流独特の猫足立の構えから発する多彩な有効技・連続技・接近技を試みると共に、「受けの妙味」とも言われる、受けの正確さ、高度さをも重視し、防御から反撃・攻防の調和を図る。

完成された技術と人格を迫及する為には、相手を尊重した余裕ある態度と無心の境地を以って競技に臨まなければならない。

[自由組手競技規定]

自由組手競技規定は基本的には通常競技規定に準ずるが、下記要項については次のように定める。

1. 競技場

- ① 競技場は基本的には半径 5m の円形コートとするが、通常競技コートでも良い。内側 1m に赤線による警告ラインを引いても良い。
- ② 中心から、左右 2m を選手線とする。
- ③ 中心より、裏正面寄り 2m を主審線とする。

2. 服装・防具等

- ① 競技者の服装は剛柔会グローバル大会規定に準じ、個人の帯の上に赤・青帯を着用する。
- ② 拳サポーターは国際基準の厚手タイプ(エアースポーターも可)赤・青、セーフティーカップ(男子のみ)、マウスピース、白色の脛・足甲当て(赤・青も認める)の使用を義務付ける。
- ③ メガネの使用は禁じる。但し軟式コンタクトレンズは競技者自身の責任において使用を認める。
- ④ 胴当て、腕当ては認めない。

3. 審判団構成

- ① 審判員は空手道剛柔会 審判規定に準じ、全員笛を携帯する。
- ② 監査 1、主審 1、副審 2 合計 4 人で構成する。
- ③ 審判団の位置は主審-中央、副審-左右前方に着座 監査-主審の後方場外とする。
- ④ 記録係は通常組手競技に準ずる。

4. 競技時間

- ① 競技時間は 2 分間。延長戦は 1 分間とする。
- ② 競技時間は主審の「勝負始め」によって開始。「止め」で止める。終了 30 秒前に 1 回ベルを鳴らし、主審は「あとしばらく」告示する。終了で 2 回ベルを鳴らす。
- ③ 主審は「当て」、「危険行為」、「構え」、「無防備」、「逃避」、「試合態度」の禁止行為及び「時間終了」、他必要と思われる時に“止め”を掛け、副審は旗と笛で表示、または合図する。

5. 勝敗の決定

「棄権」「失格」「反則」による『敗』の他、「時間終了」後、6 項の判定基準を考慮して総合評価によって、『勝』・『敗』・『引き分け』を決定する。

- ① 主審の吹笛(ピーピッ)で主審は挙手、副審は赤・青の旗で「赤勝」・「青勝」を表示、両者の技量が互角の場合は「引き分け」を表示する。
- ② 判定時において主審・副審とも一票の権利を有し、主審を含め、赤、青とも 2 人以上の同票にならないと、『勝』としない。
- ③ 「引き分け」となった場合は、1 分間の延長戦を本戦と同じ形で行い、延長戦終了後の判定では必ず勝敗を決定しなければならない。

6. 判定基準

- ① 主審、副審は判定時において次の項目を総合評価する。

A：技術 B：体力、気力、気合い C：競技への態度 D：禁止行為の有無

A の技術とは有効技の頻度、技の使用難易度、防御技術、攻防の調和等対戦中の組手技量である。

B は肉体的及び精神的な瞬発力、持続力で適切な気合いを有する。

C は競技前後を含めて競技に対する選手としての姿勢である。故意に負傷を装う、又は誇張、不活動、不作法な態度を含む。

D は双方の累積した禁止行為数のみを比較する事ではなく、判定は A～D の総合評価によって行われる。

7. 禁止行為（反則）

科目を次の通り定める。

科 目	主審による告示		
当 て	当て注意	当て反則注意	当て反則(※負け)
危 険 行 為	危険行為注意	危険行為反則注意	危険行為反則(※負け)
構 え	構え注意	構え反則注意	構え反則(※負け)
無 防 備	無防備注意	無防備反則注意	無防備反則(※負け)
逃 避	逃避注意	逃避反則注意	逃避反則(※負け)
試 合 態 度	試合態度注意	試合態度反則注意	試合態度反則(※負け)

- ① 当てとは、攻撃がコントロールされていない状態で対象に接触し、その威力が相手に伝わった状態をいう。
- ② 全空連、WKF で禁じられている「底掌」「手刀」「背刀」「肘当て」「下段蹴り」「金的蹴り」の使用は認める。
- ③ 「下段蹴り」「金的蹴り」はコントロールされた強度で使用を認め、執拗な同部位への攻撃は禁ずる。⇒

危険行為

- ④ 上段部への「底掌」「手刀」「背刀」等の開手による技はコントロールされた技は認めるが、過度の接触技は禁ずる。⇒**当て**
- ⑤ 「肘当て」「膝蹴り」は接近し、相手を掴んだ瞬間においてのみ使用表現を認めるが、直接加撃・執拗な繰り返し攻撃は禁ずる。⇒**当てまたは危険行為**
- ⑥ 顔面・頭部への攻撃は原則「寸止め」とする。「寸止め」とは、攻撃が対象に接触しているか対象から約3 cm 以内にコントロールされ、威力が表面でとどまっておき、相手に負傷させない状態をいう。
- ⑦ 中段部への攻撃は、引き手・引き足のある「当て止め」は認める。「当て止め」とは、攻撃が対象に接触しているが十分にコントロールされた状態であり、相手に負傷させない状態をいう。故意による過剰な当て行為は禁ずる。⇒**当て**
- ⑧ 執拗な「掴み」「押し」「抱え込み」「受身の取れない危険な投げ」は禁ずる。⇒**危険行為**
- ⑨ 倒した後の短時間の攻防は認めるが、危険な技の使用を禁ずる。⇒**危険行為**
- ⑩ 冷静さを失った感情的と思われる攻防は**危険行為**とみなす。
- ⑪ 対戦中の構えは猫足立等、剛柔流の組手構えを原則とし、その原則から外れた場合は**構え**の禁止行為となる。
- ⑫ 防御を無視した行為および攻撃のみの一方的な体勢は**無防備**である。
- ⑬ 戦意の喪失、相手の攻撃に対して視線をそらし、積極的な交戦を避けた場合は**逃避**である。
- ⑭ 競技中および前後の暴言および礼節を欠いた言動は**試合態度**の禁止行為となる。

8. 審判員の「禁止行為」認知

- ① 副審は禁止行為を確認したら笛と旗で表示する。1 名以上の表示があり、主審も同意すれば競技を中断させペナルティーを告示しなければならない。
- ② ①のケースで主審が無効と判断した場合は「取らない」動作をし、競技を続行させる事が出来る。
- ③ 主審が禁止行為で競技を中断させた後、禁止行為を表示し、副審 1 名以上の同意を以ってペナルティー表示の告示が出来る。
- ④ 監査は禁止行為が発生しても主審、副審が競技を中断させず、あるいはペナルティーを科さなかった時に、吹笛によって競技を中断させ、主審、副審に判断を促す事ができる。
- ⑤ 複数の禁止行為を確認した場合、複数のペナルティーを同時に科す事が出来る。
- ⑥ 禁止行為の程度により副審の同意を以って「注意」「反則注意」の段階を踏まないでより強いペナルティーを科す事が出来る。
- ⑦ 過度な接触によるダメージでの「反則」判定はドクターの診断または副審の同意を要する。

9. 失格

空手道剛柔会グローバル大会規定に準ずる。失格は当該審判員4名の協議を以って宣告され、審判団の決議に基づいて「失格」の範疇が決定される。

10. 競技中の負傷と事故及び棄権

- ① 競技者が競技を放棄し続行を拒否した時は「棄権」となり、『敗』となる。
- ② 競技者が同時にお互い負傷した場合、又は両者が以前に受けた傷の結果でドクターストップがかかれば、その時点で「判定」とする。この場合、必ず勝敗を決定しなければならない。
- ③ ドクターによって競技の続行が危険と判断され、ドクターストップとなった者は、いかなる理由においても競技の続行は出来ない。ストップの原因が相手側にあるか、否かで「棄権」「反則」の判定がされる。
- ④ 相手の「当て反則」により競技に勝った負傷者は、ドクターの許可無しに再び競技に出場する事は出来ない。
- ⑤ 相手の「当て反則」により 2 回の「反則勝ち」の負傷者は、その後の同組手競技に出場出来ない。

コーチの資格について

- 1) コーチは、少なくとも20歳以上とする。
- 2) コーチは、大会期間中、競技場内では上靴と所属国公認のトラックスーツを着用し、公式IDを提示しなければならない。サンダルや爪先の開いた靴の着用は認めない。
- 3) 大会審判長は、コーチがトラックスーツの上着に代え所属国の公式チームのTシャツを着用することを許可することができる。
- 4) 登録済のコーチ以外はアリーナ内に入場できない。コーチも競技者同様、ウェブサイトからコーチ登録をしなければならない。

プロテストについて

- 1) WKF 競技規定どおり、「(公財)全日本空手道連盟と同じ」本大会では、公式プロテストを採用する。
 - 2) 公式プロテストの費用は次のとおり: ①USD100 ②EUR100 ③JPY15,000
- ※プロテスト・・・審判団の手順が規則に反すると思われる場合、競技者のコーチまたは国の代表者は、第13条記載の手順に従って抗議することができる。

誓約書の提出

出場選手は大会事務局が用意する誓約書の提出が必要。

誓約書の提出があつたにも関わらずあきらかな反則行為に及んだ場合、選手並びにその道場主に対して厳しく対処するものとする。

IDカード

大会役員・係員・出場選手・コーチはIDカードを着用すること。

開会式・式典について

開会式・各国入場行進・式典(8/8)には必ず全員参加すること。

式典において、参加選手全員による団体演武*を実施。大会前に充分練習のこと。なお、当日競技に出場しない剛柔会員も団体演武に参加可。その際の参加費は無料、但し参加証明書(Certificate)の発行は無し。

※演武内容は確定次第、各道場主にメール連絡。

大会参加費

型 7,000円

組手 7,000円

※(個人種目を2種目以上参加の場合も1種目7,000円とする)

団体種目(型・組手) 1種目 USD230

型分解組手 USD175

※指定選手出場枠以外の団体種目参加は登録道場からの申し込みを受け付ける参加費はUSドルにて納金する。

申し込み方法

グローバル選手権大会申し込み専用サイトから申し込むこと。

各団体の道場主もしくは登録責任者のみ申し込み可能。

令和7年度の登録を必ず済ませておくこと。

選手名はすべてローマ字(ヘボン式)にて入力すること。(パスポートと同じ)

申し込み開始 5月18日(日)

申し込み方法 各道場に申し込みURLとIDを発行

お問い合わせ E-mail : gojuryu@karatedo.co.jp

大会参加費振込先

三井住友銀行 吉祥寺支店(845) 普通預金口座番号7789855

一般社団法人 全日本空手道剛柔会

参加申込締切日 6月15日(日)

※ 期日に間に合わない場合は、出場できなくなるので必ず期日厳守のこと。

各種ダウンロード

エントリー方法解説動画

<https://92.gigafile.nu/0710-g1e444bb3866d4b6c728e41b3d2627d6f>



エントリーシステム入力前 整理用エクセル (申し込みシートではありません)

<https://docs.google.com/spreadsheets/d/1bRXRG0uWtAGdYBVdgOU4sqW0Jk4ws>

[Xr3/edit?usp=sharing&ouid=115900471963573081040&rtpof=true&sd=true](https://docs.google.com/spreadsheets/d/1bRXRG0uWtAGdYBVdgOU4sqW0Jk4ws/Xr3/edit?usp=sharing&ouid=115900471963573081040&rtpof=true&sd=true)



その他注意事項 ※千葉ポートアリーナでの注意事項

- 1) 会場内の警備については、各団体が警備責任者を必ず1名以上おき、各々団体内で責任をもって警備を行う事。特に貴重品等の盗難事故等については、大会として責任を負いかねます。
- 2) 現在進行中の競技に参加している選手及び監督以外は、競技進行の妨げになりますので、競技フロア内は立ち入り禁止。（但し、幼児～2年生の選手付き添いの保護者を除く）。
- 3) 千葉ポートアリーナ、ポートタウンおよび近隣施設はすべてにおいて全面禁煙。
- 4) 会場内で使用するテープは P カットなど粘着の弱いものとする。ガムテープ、クラフトテープ使用厳禁
- 5) 応援旗は観覧席の前方安全手すり最下部の枠に各団体がクリップや紐を持参して括り付ける事。
なお、各登録道場の館旗、会旗、応援旗をお持ちの団体は、なるべく前日設営時に、各道場の観客席の前に隣席する団体と調整しながら設置すること。今大会は一つの団体で複数の応援旗掲揚も可とする。
- 6) ゴミ類（会場に持ち込んだPETボトル含めて一切のゴミを指す）は各自持ち帰ること。会場内に設置された体育館のゴミ箱は使用禁止。持ち帰りが困難の場合のみ特設のゴミステーションに分別して捨てる事とする。
- 7) 会場のアリーナ以外には、競技進行の放送が入りません。アリーナ後方エリアで練習している選手及び待機している選手は、放送及び案内に十分留意し、選手誘導係の指示に従って、競技開始時間に遅れないように徹底する事。
- 8) 所定の場所以外での練習は一切禁止。土足でのアリーナへの入場禁止。素足でのトイレ使用禁止。
- 9) 剛柔会会員として節度ある行動をとり、事故、トラブル等が発生しない様心掛ける事。
- 10) アリーナ内で机・椅子を使用する際は、所定の養生シートを敷くこと
- 11) 会場内でのフラッシュ、照明を使用してのカメラ、ビデオ等の撮影は禁止。また、充電その他電気機器使用による観客席や廊下のコンセントの使用は禁止とする。
- 12) 大会ドクターは、競技中に発生した怪我の対応で手一杯になる事があるので、軽微な傷等に処方する傷テープやテーピング類、家庭用の常備薬等は、各団体が必ず準備する事。

※重要

係員は必ずハンコ（シャチハタ不可）、上履きを持参の上、大会に相応しくない服装（ダメージ加工ジーンズ、短パン、超ミニスカート等）はご遠慮下さい。尚、当日係員Tシャツが支給されます。

大会日程

2025年8月6日(水)

13:00～ アリーナを練習会場として開放

CUBEホテル千葉 IKGA団体受付・IKGA会議・オフィシャルレセプション

8月7日(木)

搬入・会場設営・リハーサル

CUBEホテル千葉 IKGA 団体受付・レフリーセミナー・監督、コーチ会議

8月8日(金)

1日目 開始式・競技大会・入場行進・式典・アトラクション

8月9日(土)

2日目 競技大会

8月10日(日)

3日目 競技大会・閉会式・撤収

8月11日(月祝)

4日目 JKGA・IKGA合同セミナー/IKGA審査会

京成ホテルミラマーレ さよならパーティー